

大学生の力を活用した
集落復興支援事業
湯ノ花地区

拓殖大学政経学部 長友昭ゼミナール

前年度の活動

▶ 湯ノ花実態調査

- 湯ノ花地区の方々との面談
(自己紹介、地区の紹介、問題点の確認)
- 地域の散策、見学
- 魅力と問題点を探る

湯ノ花の課題

1. 人口減少・少子高齢化
2. 所有者不明土地、空き家問題

➡ 解決策は関係人口を増やすこと



実証実験内容

どうしたら関係人口が増えるのか

- ▶ 魅力はたくさんあるが、それを発信するだけでは足りない。
- ▶ 湯ノ花に足を運んでもらうためのプラスα。
- ▶ ダムカードを参考にした湯ノ花の魅力カード。



今年度の活動

9月11日,12日

- ▶ カードにするものの選定。
写真撮影。
- ▶ 住民の方々との会談。
- ▶ 湯ノ花の周辺の魅力発見。



湯ノ花の魅力カード

裏

表



名称：そば畑

場所：湯ノ花地区全域

南会津町では裁ちそばが有名なので、湯の花地区にはたくさんのそば畑があります。毎年8月中旬頃から見ごろを迎え、そばの花で辺り一面真っ白になります。広大なそば畑があり、とてもきれいです。また、湯の花地区には小さなそば畑もたくさんあります。なので、辺りを散策するといろいろなそば畑を見つけることができます。遠くから見てもきれいなそばの花ですが、一つ一つの花も小さくて可愛いです。ぜひ近くからも見てみてください。

今後の課題

- ▶ カードの設置場所、管理方法の検討。
- ▶ カードを集めてくれた方への特典等の検討。
- ▶ 2月19日, 20日に湯ノ花を訪問し、冬の景色（雪景色）を撮影し、カードにする。



最後に



▶ 昨年10月の台風の影響で、石湯の建物が流出。

- 募金を行っているので協力。
- 拓殖大学のオープンキャンパスで湯ノ花の紹介と募金を行う。

参考文献

小田切徳美「関係人口と国土形成－「つながりサポート機能」の意味－」土地総合研究 2019年冬号、19頁以下

湯ノ花温泉

共同浴場「石湯」の再建による御寄付のお願い

いつも湯ノ花温泉をご利用いただきましてありがとうございます。
令和元年10月、台風19号の大雨で湯ノ岐川が氾濫し、共同浴場「石湯」が建物ごと流失してしまいました。
地域住民や観光客等の熱意により、同年12月に再建でき、入浴が再開されました。建築費等については、温泉を管理する財産区の限られた財源で再建したため、今後の維持管理費等を含めた財源確保のため、皆様方からのご寄付を仰ぐ事に致しました。何卒ご理解、ご協力のほどをお願い申し上げます。



【流失前の石湯】



【住民による土砂撤去作業】

◇寄付金申込先

◎湯ノ花温泉共有財産区長 大山 佳伸 宅
(民宿ふじや)

(Tel. 0241-78-2627)

◎湯ノ花区長 大山 義幸 宅 (民宿山楽)

(Tel. 0241-78-2201)

◎星 商店

(Tel. 0241-78-7122)



【再建した新しい石湯】

◇特 典

1万円以上のご寄付の方には、4つの共同浴場が利用できる【湯ノ花温泉特別優待券】を贈呈させていただきます。

令和元年12月吉日

寄付金依頼先：湯ノ花温泉共有財産区